

# 主 な 事 業

## 豊かで、安全・安心な新しいまちづくりを目指して

### 「高度情報化」「市民の安全・安心」 「教育・市民活動」「産業」の4つの視点から

二十一世紀の社会は「情報社会の進展」や「超高齢社会の到来と人口減少」、「資源循環型社会の形成と地球環境の変化」などが予想され、これらの変化に対応するとともに、これらの潮流の中で失われつつある人々の連帯や、地域の個性、まちの表情を取り戻すことも必要です。そこで、市民のみなさんと行政が協働して住み心地の良い魅力あるまちづくりを進めるために、「市民が豊かな情報社会を享受できること」、「市民が安全で安心して暮らせること」、「教育の充実と自主・自立した市民活動が展開されること」、「市民が生きがいを持って働くことのできる豊かな産業があること」の四つの視点のもとに平成十二年度の主な事業をまとめました。

### 情報化を進めて、みんなが便利に

「情報革命」が世界的な規模で急速に進む中で、市としてもこのような社会変革に乗り遅れることなく、さまざまな分野において情報化に対応していく必要があります。その施策として、地域情報化における行政のかかわり方を中心とした情報化のビジョンを策定し、地域の活力の創出や豊かな市民生活の創造を目指します。

そのため、新しい情報産業の誘致・育成に努め、また、行政事務のペーパーレス化、電子市役所の構築を進めるとともに、情報化時代に即応できるよう職員の見識改革に努めます。

#### 行政の情報化

会議資料や行政資料・行政文書を電子化し、パソコンを利用した電子会議を開催したり、市民に情報提供するシステムや、住民基本台帳法ネットワークシステムなどについて調査・研究します。

